

# 創刊号

発行者：後援会会長 加藤進一／後援会事務所：稲沢市平野町2-8 ☎ 32-7199

## ののべ尚昭経過報告

- 10月 1日 稲西小運動会
- 2日 議員総会
- 3日 新人議員説明会
- 8日 稲西校区運動会
- 12日 臨時議会
- 17日 水道全員協議会
- 18日 管内視察 (厚生委員会)
- 21日 国際政治学会
- 22日 老人クラブ運動会
- 23日 戦没者追悼式
- 27日 県・市議会議員野球大会
- 30日 管内視察 (下水道対策特別委員会)
  
- 11月 1日 市政記念式典
- 3日 産業祭開祭式
- 5日 稲西校区グランドゴルフ大会
- 7日 行政視察 (厚生委員会)
- 7日 鳥取市・岡山県津山市
- 9日
- 10日 県・市議会議員野球大会 (ベスト 8)
- 18日 グループ M の講師 (比較地方自治学)
- 21日 水道会議
- 24日 委員協議会 (国民保健)
- 27日 委員協議会 (厚生委員会)
- 29日 下水道対策特別委員会
  
- 12月 1日 議員総会
- 7日 叙勲祝賀会
- 8日 12月定例議会
- 10日
- 20日 閉会
- 25日 水道臨時議会  
年末夜警

## 会員の皆様

### 新年明けまして

おめでとうございます



昨年は阪神大震災からオウム事件まで歴史に残る社会現象が起きた年でした。政局も混沌とした状態が続き、経済も回復することが出来ませんでした。

そんな中、私にとっても歴史的な年となりました。9月の市議選に42名の候補者が出馬するという激戦の中、皆様の温かい御支援のもと当選を果たすことが出来ました。誠にありがとうございました。

さて、稲沢市では、5大事業 (稲沢駅周辺総合整備・区画整理事業・幹線道路8路線整備・下水道整備・ゴミ焼却場整備) を中心に取り組んでまいりました。

しかし、財政面では大変厳しい状況が続いております。本年は行財政を見直し、最小の経費で最大の効果を上げているかなど議会のチェック機能を発揮し、皆様の期待に応えるよう一層の研磨を致す所存であります。

今年も変化と新しい政治を目指し、「地方自治の広域的発想と政治教育」を視点に、新年の抱負とし皆様の御健勝を心よりお祈り致しまして新年の挨拶と致します。

市議会議員 野々部 尚昭

# 謹賀新年

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中はののべ尚昭後援会活動に絶大なるご支援とご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

年明け早々、村山総理の辞任が発表され、政局も混沌とした状況が続いております。早いもので、ののべ尚昭議員誕生から初めての正月を迎えました。議員は市政におきましては厚生常任委員会、下水道対策特別委員会、国保協議会水道議会に所属活躍されている中、12月議会の一般質問で堂々たる姿で行政側に質問致しました。

後援会といたしましても、ののべ尚昭議員と共に歩み、共に発展することをスローガンとし、後援会のさらなる発展を考えております。

ののべ尚昭議員におきましては、今年も地球視野で物事を考え幅広いアイデアを稲沢の発展に尽くしてくれるものと考えております。

今年も、議員をもり立てて、市民全員で参加できる政治を創っていきたいと思います。

念頭に当たり、皆様方のご多幸をお祈り申し上げますと共に、新年の御挨拶をさせていただきます。

後援会会長 加藤進一

新年あけましておめでとうございます。

皆さま、おそろいで輝かしい新年をお迎えのことと存じます。

昨年度、後援会活動には心あたたまるご協力のもと、大勢のご参加をいただき厚くお礼申し上げます。

新年の此の会報をご一読いただいておりますことと存じますが、ののべ尚昭議員は市政のことだけではなく、それ以上の知識、日本や世界の政治経済の情勢を判断していく見識、物事を正しく批判する能力を持って、その意見、又抱負を十分に議場でのべられ理解を得、市政に貢献されています。地元稲沢での実践活動の数々、今後も皆様の絶大なるご支援のもと充分なご期待に応えるものと思っております。

我々青年部といたしましても新しい年、新しい気持ちで後援会活動を勧めていきたいと思っております。より一層充実した後援会になりますよう変わりなくご支援・ご指導を賜りたくお願い申し上げます。

新年の挨拶とさせていただきます。

青年部 広田暁之



新年あけましておめでとうございます

ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと存じます。

旧年中は後援会活動にご協力を頂き誠にありがとうございました。

お蔭様で、後援会の輪が徐々に大きくなってきていることを実感しております。ののべ尚昭議員も議員として初めてお正月を迎え、公私共に多忙な日々を送られておられます。

本当の春を祝える様、皆様方より一層の結束をお願い申し上げます。

婦人部 内藤季子

謹んで輝かしい新春のお慶びを申し上げます。

今もまだ、景気が厳しいこの時期であります。皆様のバイタリティーで乗り越えていかれることと確信しております。

「言うは易し行いは難し」でありますように、実際にそれを実行し、さらには実績を残していただくためにも、この後援会活動をより充実させ、ご協力を賜り、昨年にも増してののべ尚昭議員には、皆様のご期待に添えるよう大いに頑張っていただかなければなりません。

変わらないご支援、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

平野ソフトクラブ監督 水野祐吉

## — 12月定例議会 —

12月8日に開会し、13日間の会期で一般会計補正予算案など20議案を原案通り可決しました。

尚、平成7年度稲沢市一般会計補正予算の内容は、歳入歳出予算の総額253億5859万円から歳入歳出それぞれ1億1646万7千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ252億4212万3千円に補正したというものです。

また、一般質問を行った議員は10名でした。  
(後にのべ尚昭議員の一般質問の詳細を報告)

### 〔条例改正〕

- ◎ 稲沢市災害対策又は災害復旧のため派遣された職員に対する災害派遣手当てに関する条例の一部を改正しました。
- ◎ 稲沢市手数料徴収条例の一部を改正しました。
- ◎ 稲沢市職員の給与に関する条例の一部を改正しました。

### 〔意見書〕

- ◎ 鉄道共済年金の回復に関する意見書を可決しました。
- ◎ 日米地位協定の見直しについての意見書を可決しました。

### 〔決議〕

- ◎ 21世紀万国博覧会の誘致に関する決議を一部修正し賛成多数で決議しました。

### 〔同意〕

- ◎ 河合三智麿氏が平成7年12月23日任期満了のため、教育委員会委員に鈴木宏昌氏を新任することに同意しました。

## 《 議会を傍聴して！ 》

12月12日(火)、のべ尚昭議員の一般質問の時間(9:30～11:00)には後援会の皆さんを中心に24名の方が傍聴にみえました。

これは稲沢市議会はじめて以来のことではないと言われております。そこで、実際傍聴された方々の声をお届けしたいと思います。

- 議会に始めて傍聴しましたが、質疑応答など、ほんとうに国会のミニチュア盤みたいなので、厳格な雰囲気がありました。また、我々が選んだ議員がどんな事を考え、何をしているかを知る良い機会でもありました。それと同時に、議員の生の姿を見ることができ少しだけ、市政に興味をもつようになりました。皆さんも、一度、議会を傍聴してみてください。

吉川直城

- 始めて議会を見ることができ、このような経験はよかったです。なせなら、市の運営というのは、ここが出発点でもあり、市の玄関でもあるのだから、その模様がすごく肌で感じられました。議員一人一人が真剣に稲沢市のことにとりくみ、前向きに市民のこと21世紀に向けて討議をして市の運営が成り立っていくのだということが、初めて実感いたしました。議会ということに触れてみて、もっと市民一人一人が議会を傍聴してみてもよい事だと思います。そのようにすることによって、市民の意見がもっともっと議員を通じて議会に反映されることと思います。そして、稲沢市を発展することでもあり意義のあることではないかと思いました。皆さんも、議会を傍聴してみてくださいはいかがですか。

笹井典子